プレコンセプションケア推進部会報告

資料2

【開催経過】
第1回　令和7年4月16日　10:00～12:00　委員5名出席/定数5名　　参考人2名出席
◎プレコンセプションケアの推進に向けたこれまでの取組みについて（報告）
◎早発卵巣不全患者等妊よう性温存治療助成試行事業の創設について（審議）

・若い女性が、プレコンセプションケアに関する正しい知識を身に着け、自身の体の状態を知ったうえで将来を考え、健康管理を行えるよう支援するため、令和7年度から5年間の試行事業として創設。
・当該事業は、早発卵巣不全患者の他、AMH検査で基準値以下のものを対象に卵子凍結費用、生殖補助医療等の費用を助成するもの。
・部会ではプレコンセプションケア講座の内容、登録医療機関・指定医療機関の要件、卵子凍結費助成となるAMH検査値の基準等について審議。
・下記ご意見をいただき、具体的な制度設計については、評価ワーキングを設置して検討することとなった。

項目	主なご意見
プレコンセプションケア講座の内容	・女性の健康行動（産婦人科の受診やかかりつけ、がん検診、ワクチン接種　等）についてや、女性ホルモンの役割、早発卵巣不全とはどういうことか、また将来的な健康との関連等について　などを説明するのがよいのでは。 ・高齢出産のリスクについては、どこまでどのように説明するかが難しい。50代でも、出産を支えられる医療技術はある。
AMH検査助成の対象要件	・月経異常等があったとしても、受検可能。
登録医療機関・指定医療機関の要件	・保管施設については、保管数が増えた場合に医療機関の負担が大きい。 他施設でも可としてもよいのでは。 ・現状として、保管は同一機関で行っているところであるが、「原則」同一施設とすることでよいのでは。 ・凍結を実施するクリニックでは不妊治療を目的としない一般的な治療（長期的なホルモン補充など）は行わないため、必要な方がそれを受けられる体制は必要。
卵子凍結費助成の対象となるAMH検査値の基準	・AMH検査値は1.5や1.2でも低いとは考えられるが、今回試行事業として実施するなら、1.00ng/mlの設定で始めてよいのでは。
医療機関向け説明会の内容	・生殖補助医療について、十分に学ぶ機会がなかった方もいる。説明会とあるが、講習会も兼ねるイメージ。 ・AMHが著しく高い方や、若年で数値が低いものの卵子凍結助成の対象とならない（例：AMH検査結果が1.1）方などを適切な治療に導くためのフォローも行っていただけるよう、説明を行う必要がある。 ・AMH検査で判明する範囲についても、説明会で伝える必要がある。 ・早発卵巣不全の診断方法についても説明が必要では。
事業評価の目的と、評価のために収集すべき情報	・産婦人科医師への調査は、回答しやすい言葉に変えたほうがよいのでは。 ・数字として回答しやすいもののほうがよい。 ・今回のAMH1.00以下という設定では凍結できない場合も多く、将来的な転帰は厳しいことが予想されるが、これをきっかけとして府民にプレコンセプションケアの意識が広まることに大きな意味がある。

プレコンセプションケアの推進による女性への支援
～大阪府早発卵巣不全患者等妊よう性温存治療助成試行事業～

大阪府では、プレコンセプションケア（略称：プレコン）を推進しています！
現在、将来、そして未来の家族の健康をより良いものとし、仕事・出産や子育て等、将来の可能性を広げていくために、ご自身の健康について、考えてみましょう

プレコンとは

性別を問わず、適切な時期に、性や健康に関する正しい知識を持ち、妊娠・出産を含めたライフデザイン（将来設計）や将来の健康を考えて健康管理を行うことです。

©2014 大阪府もずやん

詳しくは、「プレコン講座」へ！ぜひお申込みください。

大阪府早発卵巣不全患者等妊よう性温存治療助成試行事業

【対　象】府内在住女性（主に18～39歳）

事業の内容

早発卵巣不全患者の方

診断書あり

卵子凍結

- 年　齢：～39歳
- 婚　姻：未婚のみ
- 回　数：1人1回
- 助成上限額：原則20万
- 卵子保管料：2万円／年

それ以外の方

プレコン講座（オンライン）

月2回開催

- 年　齢：18～39歳
- 婚　姻：既婚・未婚
- 受講料：無料
- 受講回数：原則年度中1回

AMH検査（希望者のみ）

- 年　齢：18～39歳
- 婚　姻：既婚・未婚
- 時　期：受講後、同一年度内
- 回　数：1人1回
- 助成上限額：1万円

検査値が1.0ng/ml以下の方

医師が適当と認めた場合

卵子凍結

- 年　齢：18～39歳
- 婚　姻：未婚のみ
- 回　数：1人1回
- 助成上限額：原則20万
- 卵子保管料：2万円／年

本事業での凍結卵子を使用する方

生殖補助医療

- 年　齢：～42歳
- 婚　姻：既婚（事実婚含む）
- 回　数：～39歳6回、40～42歳3回
- 助成上限額：原則25万／回

※本事業は令和11年度までの試行事業です。いずれについても試行期間内に実施されるものが助成対象です。
※本事業の助成対象となる医療行為を受けていただける医療機関は、府が承認した医療機関に限ります。
※本事業では、効果検証及び大阪府のプレコンセプションケアの推進に向けた検討を行うことを目的にアンケート調査を実施します。
アンケート調査にご協力いただく場合のみ、助成対象となります。

プレコン講座

（お申込みフォーム）

要件・助成金上限額・医療機関の詳細については、府HPをご確認ください。

大阪府HP

大阪府健康医療部保健医療室地域保健課母子グループ
TEL：06-6944-6711　MAIL：chiikihoken-g03@gbox.pref.osaka.lg.jp

大阪府